

MyChip Station Pro 2007 リリースノート



2007年10月

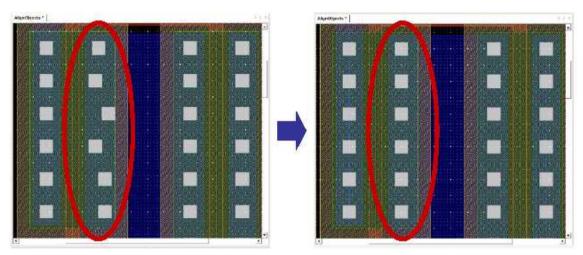
目 次

<layed pro2007=""></layed>	P2 P3 P4		
1.Align Object			
		7.Moveto(Command)	P5
		8.Size(Command)	P5
		<cifgds 2007="" pro=""></cifgds>	
		1.レイヤ番号修正	P6
		2.テクノロジファイル生成	P6

< LayEd Pro 2007 >

1.Align Object

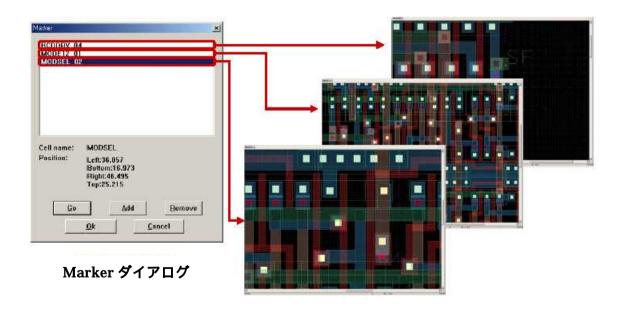
Aligh Object はリファレンスポイントに従って、オブジェクトを右、左、上等に整列させます。整列したオブジェクト間のスペースも指定できます。



コンタクトレイヤのオブジェクトを整列

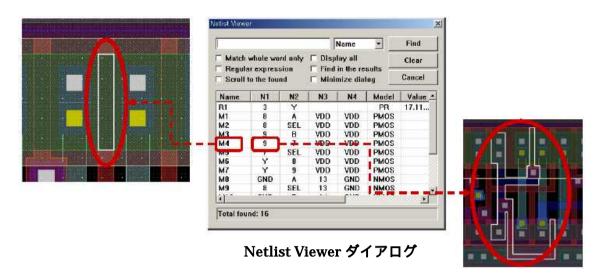
2. Marker

Marker はセル・ウィンドウ内の位置をマークします。一旦位置をマークすると、ショートカットキーあるいは Marker ダイアログを使用してプロジェクト内のその位置に移動可能です。



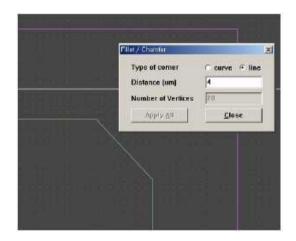
3. Netlist Viewer

Nelist Viewer はデバイス及びノード情報を示します。Netlist Viewer ダイアログでリストをクリックすると、それらをハイライトします。

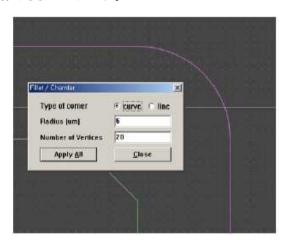


4. Fillet/Chamfer

新しいコマンド Chamfer を Fillet メニュウに追加しました。このコマンドは面取りされた エッジを生成するためにポリゴンのコーナを作り変えできます。



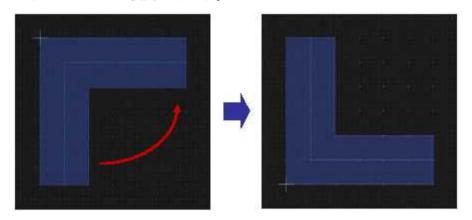
面取りされたコーナのオブジェクト



円形のコーナのオブジェクト

5. Quick Rotate

Quick Rotate は Paste コマンドや Create Instance コマンドを実行する際に、反時計回りに 90 度オプジェクトを回転できます。QucickRotate はショートカットキーをカスタマイズすることにより使用できます。

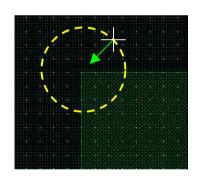


反時計回りに90度回転させたオブジェクト

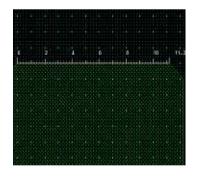
6. Gravity Control

Gravity Control に以下の内容が追加されました。

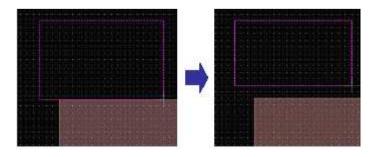
- ・ミクロンの単位に加えピクセルの単位でも Gravity distance をアサイン可能
- ・ルーラに Gravity を適用可能
- ・オプジェクトを編集、生成中にショートカットキーで Gravity をオン・オフ可能



Gravity distance をピクセル の単位に設定



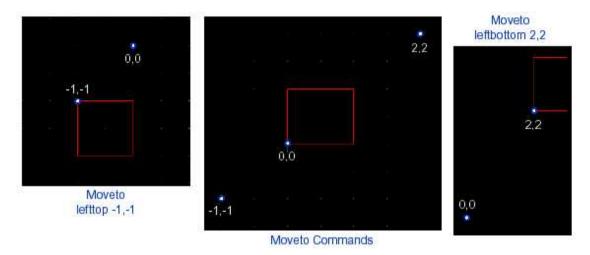
ルーラ使用時に Ctrl を押しながらカーソル をスナップ



ショートカットキーで Gravity をオン・オフ

7. Moveto(Command)

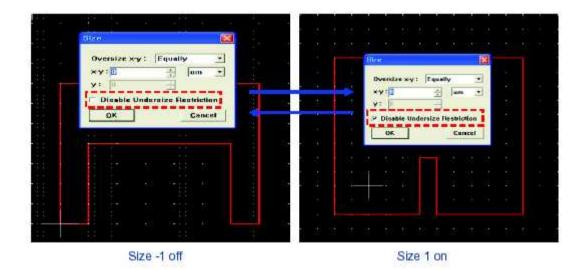
Moveto Command は、基準となるオブジェクトのエッジを設定することにより、所望の座標にオブジェクトを移動します。



Moveto Command は leftbottom, lefttop, rightbottom, center オプションを使用できます。

8. Size(Command)

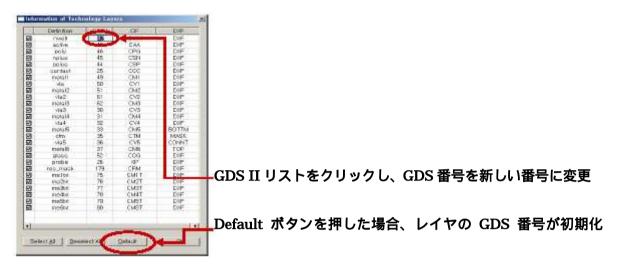
Size ダイアログの Disable Undersize Restriction を Command によって制御できます。



< CifGds Pro 2007 >

1.レイヤ番号変更

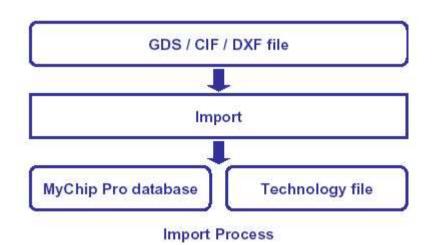
この機能は MyChipPro データベースを GDS ファイルに変換する際、レイヤの GDS 番号を一時的に変更可能です。



NWELL レイヤの変更例

2.テクノロジファイル生成

新しいオプション"Use a default techfile"が GDSII To MyChip, CIF To MyChip, DXF To MyChip モードに追加されました。GDS II、CIF、DXF ファイルを MyChip データベース に変換する場合、このオプションはインポートされたデータに従って新たなテクノロジファイルを生成可能です。



【お問合せ先】 株式会社アイヴィス

TEL (045) 332-5381

FAX (045) 332-5391

Email <u>support@i-vis.co.jp</u>
HP <u>http://www.i-vis.co.jp</u>